

大阪の歴史文化研究・多文化共生拠点形成事業講演会

都市大阪の豊かな歴史像の 再構成を目指して

2024～25年度の2年間、大阪公立大学 戦略的研究の資金を得て、大阪の歴史文化研究・多文化共生拠点のための事業を推進しました。そこでは、大学が所蔵する各種の歴史的・文化的資料の調査や整理、撮影作業などを行い、デジタル画像の公開を進めています。また、大阪府内の関係機関と連携して、大阪の歴史・文化にかかわる資料や研究成果をネットワーク化する事業を検討しています。

そこで、今回の講演会では、その調査・研究活動成果の一部を紹介するとともに、関連する大阪研究を進めてこられた複数の研究者にも報告をお願いして、各時代の大阪研究の到達点を確認したいと思います。また大学が新たに受け入れた四代目旭堂南陵氏旧蔵の講談本の展示も行います。

本事業のさらなる発展に向けて、多くの市民のみなさまにもご参加いただき、その成果を共有し、次の展開も探りたいと思います。ふるってのご参加をお待ちします。

日時 **2026年8月2日（日）13:00～17:00**
会場 **大阪公立大学森之宮キャンパス 3F 講堂**
参加費無料 定員300名（事前登録／先着順）

岸本直文氏（文学研究科教授）

大阪歴史文化研究の拠点構想

奥野久美子氏（文学研究科教授）

四代目旭堂南陵氏旧蔵の講談本の寄託について

積山洋氏（元大阪市文化財協会 文学研究科客員教授）

難波長柄豊碕宮の画期性

島崎未央氏（大阪歴史博物館学芸員）

“油”を通してみる水都大坂

特別展示

四代目旭堂南陵氏旧蔵講談本コレクション

【森之宮キャンパス】
大阪 Metro 中央線・長堀鶴見緑地線
JR 大阪環状線 森ノ宮駅より徒歩約13分



主催：大阪公立大学文学研究科
人文学学際研究センター（HIRC）
大阪の歴史文化研究・
多文化共生拠点形成研究会

申込方法：左のQRコードから事前登録してください。
申込締切：2026年7月27日（月）定員に達したところで
フォームを閉じます。

注意事項：7月31日までにメールアドレスに参加登録証を送りますので、当日、受付でご提示ください。
個人情報情報は事前登録の目的以外に使用しません。